

富士見市協働事業提案制度 平成29年度採択協働事業

提案種別	市民提案型
事業の名称	座敷ぼうき製作技能伝承者の育成事業
提案者	難波田城いきものがかり
主な活動場所 (施設名等)	難波田城資料館
構成員	市内在住 10名 市内在勤・在学 0名 市外在住 5名 合計 15名
団体設立年月	平成29年3月
事業期間	平成30年4月1日 ～ 平成31年3月31日
事業の目的	富士見市の伝統産業であった座敷ぼうきについて、製作技能保持者が指導可能なうちに、行政と協働して、製作技能の継承を図る。
事業の内容	①簡単なほうきづくりの技能習得者の養成・育成 ②ミニほうきづくりの講習会の開催 ③巡回展・実演会の開催
事業予算額	市補助金 195,000円 団体負担金 0円 合計 195,000円
協働の効果と 役割分担 (要約)	<ol style="list-style-type: none"> 1 協働の必要性 資料収集や「技」の記録は難波田城資料館で可能だが、手がまわらない「技」の伝承の部分を市民が補い伝承することで、地元の伝統文化・産業を継承することとなる。 2 提案団体が担う役割 ほうきづくり技能者の育成、座敷ぼうきの産地が富士見市であったことを市民へ周知。 3 市に期待する役割 会場やほうきづくりに必要な資料館が保有する道具類等の提供、広報活動、受講希望者の受付窓口

